

提出された議案を  
くわしく審査!

# 常任委員会報告

もっと知りたい  
ちっこの課題



## 入学準備金 早期支給へ

### 総務文教委員会

委員会では、条例改正9件、補正予算1件を審査し、全員賛成にて原案可決した。

#### 軽自動車税減税

筑後市税条例等の一部を改正する条例制定については、法人税の税率改

正並びに軽自動車税に環境性能割及び種別割が創設されることに伴い改正するもの。  
**問** 非課税の対象車種と歳入への影響は。  
**答** 電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリット車等が対象となる。歳入への大きな影響はない。

#### 入学準備金

一般会計補正予算の小・中学校費、要保護児童等要保護児童に要する経費は、新入学児童生徒学用品費

（入学準備金）の支給開始時期を前年度の3月末に前倒しするため。支給対象者数は、入学準備金の支給対象は、小学校で47人、中学校で62人と見込んでいます。

（入学準備金）の支給開始時期を前年度の3月末に前倒しするため。支給対象者数は、入学準備金の支給対象は、小学校で47人、中学校で62人と見込んでいます。

#### 奨学金支給に

奨学事業に要する経費は、奨学事業に役立てるよう受領した寄付金を活用し、筑後市奨学会への補助金を増額するもの。

**問** 奨学成績に問わず経済状態のみで支給することはできないか。  
**答** 経済状態のみで推薦できる枠はないが、緩和策として、成績基準を引き下げて推薦できる校長の特別推薦枠がある。

### 建設経済委員会

委員会では、条例制定1件、補正予算2件について審査し、全員賛成にて原案可決した。

#### 農業委員会

筑後市農業委員会の委員及び筑後市農地利用最適化推進委員定数に関する条例制定については、農業委員を10人、農地利用最適化推進委員を各小学校区1人とし、11人と定めるもの。

**問** 農業委員を減らし、農地利用最適化推進委員を増員できないか。  
**答** 現行の農業委員会制度では、農地面積の多い4小学校区には農業委員が2人いる。農地の集積

が進み、転用件数等も減少したため、今回各小学校区から1人とした。  
**浄化槽設置補助金を増額**  
浄化槽に要する経費は、今年度の浄化槽設置補助金について、当初130基を対象として予算計上していたが、想定以上の申請がありキャンセル待ちの状態となったため10基分を増額するもの。  
**問** これまでの実績と来年度の計画は。  
**答** 平成26年度は124基、27年度は125基であった。国庫補助を受けると29年度からは新たな5年間の計画書を国に提出しなければならぬ。

中学3年生の保護者の方へ

平成29年度筑後市奨学会奨学生募集のご案内  
(一般奨学生・特別奨学生)

筑後市奨学会では、平成29年3月に筑後市内の中学校を卒業する生徒を対象に、一般奨学生および特別奨学生を募集いたします。募集内容をご確認ください。奨学金の給付を受ける方は、担任の先生に申し出られて、書類を作成し、中学校が指定する日までに提出してください。なお、奨学金の給付対象となる生徒は、下記の(1)～(4)をすべて満たす必要があります。

(1) 筑後市内に1年以上居住  
(2) 筑後市内の中学校卒業  
(3) 国立私立の高等学校および高等専門学校へ進学する者  
(4) 他の奨学金をいっさい受けていない者

一般奨学金

○目的： 奨学資金が乏しいが経済的理由による学業の進捗が困難であると認められる者に、奨学金の給付を行うことにより、経済的負担を軽減することを目的とする。

○給付人員： 市内全学区で15名

○給付金額： 月額10,000円（3年間給付、返還の必要なし）

○応募要件： ・学業成績が平均3.5以上で、家庭の経済事情で学業に支障のない者  
・特別奨学枠に在籍し、家庭の経済事情で学業に支障のない者

○選考方法： 学業成績と家庭の経済状況により選考する。

○申込締切： 平成29年度筑後市奨学会一般奨学生 募集

（募集へ続きます。）

筑後市奨学会奨学生募集の案内

### 厚生委員会

委員会では、条例改正1件、補正予算5件、八女西部広域事務組合からの脱退に伴う財産処分について審査し、全員賛成にて原案可決した。

#### 養護老人ホーム

入所者増加

補正予算の高齢者福祉に要する経費は、4月以降養護老人ホームの入所者が増加し、当初予算額では不足が生じるため増額するもの。

#### 問

現在の状況は。  
**答** 市内にある紅葉園の定員は50人、現在49人が入所、徐々に入所者が増えてきた。入所要件としては、経済的に困窮、住まいがない等であるが、

市の入所判定委員会で決定する。ただ、養護老人ホームは必ず市内の施設に入所しなくてはならないわけではなく、本人の希望も聞くことができる。満床の場合は市外の施設に入所することもできる。生活保護等も高齢者の割合が増加していることを考えると、今後も対象者は増えるのではないかと考えている。

#### 学習支援の

実施へ向けて

学習支援事業を4月から実施するため、今年度からその準備にかかるた



養護老人ホームの入所者が増加している

めの費用(債務負担行為)が計上された。  
**問** どういう形で実施されるのか。  
**答** 内容については検討中だが、高校入試に特化して、生活保護及び生活困窮世帯等の中学生を対象にしたい。民間の学習塾へ委託し、週1回2時間程度と考えている。  
**問** 実施する以上は、実態把握をし、効果が上がるようにすべきでは。  
**答** 他市の状況も調査し、教育委員会とも連携しながら、より良い事業としていきたい。



想定以上の申請があった浄化槽

者対象の中古住宅リフォーム補助がある。今後空き家活用促進のため、浄化槽設置に関して優遇措置をとる考えはないか。  
**答** 企画調整課が行って

いる定住促進事業と重ね合わせて効果的な事業となるように検討する。  
※単独浄化槽・汲み取り便所から合併浄化槽への付け替え